天沼小だより

桐生市立天沼小学校
NO.34 R5年1月10日

令和5年1月、３学期のスタートです！

　あけましておめでとうございます。令和5年がスタートしました。今年の干支はうさぎ。うさぎのように軽やかに、飛躍する１年にしたいですね。
　さて、今日から3学期。元気いっぱいの子どもたちが学校にもどってきて、にぎやかに３学期がスタートしました。３学期の授業日は５２日間。６年生は５１日間しかありません。一日一日を大切に過ごして、それぞれの学年で身に付けるべきことを確実に身に付けられるようにし、卒業・進級に向けてしっかりと準備をしてほしいと思います。
　３学期も天沼小学校職員一同、子どもたちの成長のために、精一杯教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様にはいつも天沼小の教育活動にご理解ご協力いただきましてありがとうございます。今年も引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

ものづくり体感事業　5年生

↓巾着袋づくり

　２学期の終わりに、もの作り体感事業を５年生が行いました。群馬県技能士会から大工・建具・和裁の技能士さん約２０名が来校し、一人一人に丁寧に教えてくださいました。大工チームは木工の椅子、建具チームはミニ障子、和裁チームは巾着袋づくりを行い、それぞれ素敵な作品ができあがりました。５年生はもの作りの楽しさと、技能士さんの技術の素晴らしさを感じ、楽しいひとときを過ごしました。

↑木工椅子づくり
ミニ障子づくり→

LOVE　桐生２０２２　6年生

　12月25日に６年生の有志２１名が、ココトモを会場に「LOVE　桐生2022」のイベントを行いました。総合的な学習の時間に学んだ桐生のいいところを、学校外にも発信しようと行いました。当日は、天沼小に関係する方だけでなく、中学生や他の学校の小学生、一般の方等にも参加していただき、６年生は初めは緊張していましたが、時間いっぱいそれぞれの遊びを盛り上げるために活動していました。
　今回、キッズバレイさんにお世話になり、場所を貸していただいたり、イベントの前に桐生の町のごみ拾いなどにも参加させていただいたりして、桐生の町のために自分たちにできることを考える機会をいただきました。